



やまぶき

一関市立大原小学校 校報 No. 10

2025.7.8 文責：校長 松田

七夕飾りづくり(1・2年)

7月を迎え、1・2年生が生活科の授業で力を合わせて七夕飾りづくりを行いました。

子供たちは短冊に「サッカー選手になりたい」「みんなが健康でいられますように」など、自分の願い事を心を込めて書きました。また、折り紙で飾りを工夫して作るなど、楽しみながら取り組みました。自分たちの作った笹の葉が美しく飾られると、どの子もうれしそうな笑顔を見せていました。

活動を通じて、仲間と協力する楽しさを感じるとともに、夢や目標について改めて考える時間を持ちました。



町たんけん(3年)～地域の宝をめぐって～

3年生は、総合的な学習の時間に町探検の学習を通して、地域のことを知る学習を進めています。

7月3日(木)の探検では、地域の自然や文化に詳しいボランティアの方から説明を聞きながら、滑岩溪流、山吹城本丸跡、山吹棚田を見学しました。

滑岩溪流では、水の流れによって滑らかに削られた岩や自然に感動していました。山吹城本丸跡では、昔のお城から見る大原の景色を楽しんでいました。山吹棚田では、美しく整えられた段々畑の景色に見とれていました。身近な地域にも、たくさんの魅力があることに気づきました。



新なぎさ号来校!

7月1日(火)の昼休み時間に、新しくなった新図書館車「なぎさ号」が学校にやってきました。本を楽しみにしていた子供たちは、大喜び。お気に入りの本を探したり、友だちと紹介あったりと、あっという間になぎさ号は大にぎわいでした。読書への意欲がさらに高まる時間となりました。



外国語授業研究(5年)

7月4日(金)、5年生が外国語の授業で「What subjects do you like ? (何の教科が好きですか)」を課題に学習を行いました。先生方にも見ていただきながらの特別な授業。子供たちは少し緊張しながらも、英語で自分の好きな教科を伝え合う活動に一生懸命取り組んでいました。「I like P. E.」など、自分の思いを生き生きとした表情で伝えていました。

聞く・話す力がぐんと伸びてきた5年生。外国語でのやりとりを通して、自分の考えを伝える楽しさを感じているようでした。



地域とともに ～明るく安全な社会をめざして～

毎日の登下校時に保護者や地域の皆様、交通指導員の方々に、子供たちの安全を見守っていただいています。

7月1日(火)には、「社会を明るくする運動」の街頭啓発活動もあわせて行われ、ティッシュ配りを通して地域ぐるみの温かさに触れる機会にもなりました。

子供たちの安心・安全な生活を支えてくださる皆様に、心より感謝申し上げます。



サイエンススクール(放課後子ども教室)

7月4日(金)の放課後子ども教室「サイエンススクール」では、シャボン玉を使った実験に取り組んでいました。水の中にシャボン玉をつくる、シャボン玉を手の上で弾ませる、大きなシャボン玉をつくるなど、子供たちは身近な素材を通して科学の不思議を楽しく学んでいました。

活動中は、「うわっ、水の中にできた」「見て見て、大きいのができた」と、驚きの声や喜びの表情がたくさん見られました。科学っておもしろい、そんな気持ちが広がる時間でした。

